

平成21年度県土美化推進運動実施報告

日本一きれいな県土をめざす富山県県土美化推進運動要綱に基づき、平成21年度は次のとおり県民総ぐるみの「県土美化推進運動」を実施した。

1 主要運動及び推進期間

年間を通じて美化意識の高揚に努めるとともに、次のとおり強調期間、強調週間、強調日を設け重点的に美化運動を実施した。

(1) まちやむらを美しくする運動

平成21年4月1日～5月31日

特に、4月5日から11日までを「県土美化強調週間」、5月30日を「ごみゼロの日」とし活動を実施した。

(2) 川をきれいにする運動

平成21年6月1日～6月30日、9月1日～9月30日

特に、6月7日を「県土美化の日」とし活動を実施した。

(3) 山や海岸をきれいにする運動

平成21年7月1日～8月31日

特に、7月5日を「海岸美化の日」、8月2日を「自然公園クリーンデー」とし活動を実施した。

(4) 空カンゼロ運動

平成21年9月1日～9月30日

特に、9月20日を「空カンゼロの日」とし活動を実施した。

(5) その他

平成21年10月4日を「2000年国体開催記念美化の日」とし活動を実施した。

2 主な実施事業

(1) 県の事業

本運動の総合企画を行うとともに、全県的な取り組みを進めるため次の事業を実施した。

ア 広報啓発活動

- ・ 美化意識の高揚を図るため、小・中学生からポスターの募集を行い、優秀作品を県内4箇所で開催し、本運動の趣旨の徹底を図った。
- ・ 環境保全思想普及啓発用の資材（のぼり旗、パンフレット等）を整備するとともに、県内各地の清掃美化活動等を紹介するビデオテープの貸出を行った。
- ・ 市町村や報道機関の協力を得て、県土美化意識の普及啓発に努めた。
- ・ 「とやま環境フェア2009」等と連携し、県土美化意識の高揚を図った。

イ 清掃美化活動

- ・ 快適でうるおいのある海岸環境を創出するため、7月1日から7月31日までを「とやまふる里 海岸クリーンアップキャンペーン」期間とし、沿岸9市町等と連携して、海岸の一斉清掃美化活動を行った。

また、滑川市での海岸清掃では、上流域の上市町の住民も参加し実施したほか、海洋高校生徒による海中清掃やミニコンサートを開催した（7月5日）。

市町名	実施日時	活動地域	参加人数
富山市	7月5日(日)	打出～水橋魚躬海岸	約5,000人
高岡市	7月5日(日)	太田浜一帯 雨晴海岸一帯	約3,000人
魚津市	7月26日(日)	片貝川河口～早月川河口	約300人
氷見市	7月5日(日)	市内全域の海岸	約12,000人
滑川市	7月5日(日)	中川原～三ヶの海岸	約1,140人
黒部市	6月28日(日)	石田海岸	約1,000人
射水市	7月5日(日)	海老江・本江海岸 六渡寺海岸	1,979人
入善町	5月30日(土)	入善町一円	10,108人
朝日町	7月12日(日)	宮崎・境海岸他	3,614人
合計(9市町)			約38,000人

- ・ 県職員による庁舎周辺地区の清掃美化活動を行った(5月27日)。
- ・ 清掃美化活動に貢献し、他の模範となる団体を県土美化推進功労者として表彰し、その功績を称えた。

行事名 富山県県土美化推進県民会議総会
 日時 平成21年4月22日(水)午後3時30分～
 場所 富山県民会館304号室
 表彰内訳 知事表彰 3団体

ウ 再資源化の促進

- ・ 住民が土・日・祝日等に資源ごみを排出できる資源ごみ回収常設ステーションを設置する市町村に対して補助を実施した。
1施設(1市町村)

エ 廃棄物不法投棄の監視、指導

- ・ 専従監視員2名で不法投棄監視パトロール等を実施した。
パトロール回数127回、発見件数15件(平成22年3月末現在)
- ・ 富山県廃棄物不法処理防止連絡協議会を開催し、関係機関と連携し、新たに設定した重点区域のパトロールを実施した。
開催日 平成21年5月29日(金)、平成22年2月16日(火)

(2) 市町村の事業

地域の実情に即した実施計画を策定し、市町村内における本運動を推進するため、次の事業を実施した。

ア 広報啓発活動

- ・ 広報紙等により、地域住民に対して本運動の趣旨の徹底を図った。
- ・ 観光地、河川、海岸等公共の場所をきれいにしよう、看板、ポスターの掲示等を行い、モラルの高揚に努めた。

イ 清掃美化活動の推進

- ・ 本運動に対する理解と協力を得るため、自治会、関係団体等に対し説明会を開催し、清掃美化活動への積極的な参加、住居周辺の清掃、花や緑の植栽等についての協力を求めるとともに、廃棄物の収集、処分方法等の周知を図った。
- ・ 地域住民、企業、各種団体の協力を得て、「県土美化の日」等の統一行動日に地域の公園、道路、河川、海岸等で美化活動を行った。

ウ アダプト・プログラム事業

- ・ 海岸や公園等において、地域住民等が主体となり継続的な取組を行う「アダプト・プログラム事業」を推進するため、行政と地域住民の協働体制づくりに努めた。
登録数 115団体（6市）

エ 再資源化の促進

- ・ ごみの再資源化を促進するため、分別収集の徹底や再資源化体制の整備を図った。

オ 廃棄物不法投棄防止の監視、指導

- ・ 関係者と協力して地域のパトロールを行い、不法投棄の防止及び原因者に対する指導を行った。

(3) 富山県県土美化推進県民会議の事業

行政機関や関係団体との密接な連携のもとに、次の事業を実施した。

ア 広報啓発活動の推進

- ・ 各関係機関の広報紙等を通じて県土美化意識の啓発を図った。

イ 清掃美化活動の推進

- ・ 北陸コカ・コーラボトリング株から寄贈された「ゴミ分別回収容器」（70基）を市町村に配布し、分別回収を推進した。
- ・ 地域の美化活動に貢献し、他の模範となる個人や団体を県土美化推進功労者として表彰し、その功績を称えた。

行事名	富山県県土美化推進県民会議総会
日時	平成21年4月22日（水）午後3時30分～
場所	富山県民会館304号室
表彰内訳	会長表彰 11個人、7団体